

わたしたちの町と成田空港 Vol.3

成田空港の更なる機能強化により、町と成田空港の関係が密接となることから、「成田国際空港周辺対策交付金」がどのように使われているかなどを、シリーズでお伝えします。

町では、成田国際空港周辺対策交付金を活用し「個人(世帯)」と「地区」へ補助金を交付しています。

今回は、今年度から内容を充実した「地区」を対象とした補助金をお伝えします。

地区への補助(航空機騒音障害防止対策事業補助金)

この補助金は、航空機の騒音による障害を防止することだけでなく、みなさんの生活の安定と福祉の向上、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に交付しているものです。補助金の活用方法は、地区によって異なりますが、地区行事などの活動に伴う費用のほか地区内の環境整備などに活用いただいています。

この補助金は、成田空港の更なる機能強化(C滑走路の建設等)により、町全体の航空機騒音が拡大すると見込まれるため、令和2年度から町内全地区へ交付しています。近年では、地区内に設置された防犯灯のLED化や、災害備蓄品を購入するなどさまざまな地区の活動に活用されています。

活用事例



防犯灯LED化



地区行事



こども会活動

地区への補助のほかにも、集会施設の修繕や農業用排水路や排水施設の補修、道路舗装に伴う資材の支給や機械の借り上げ料などに「成田国際空港周辺対策交付金」を活用しています。

横芝光町は、これまでもこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。

次号は、町が実施している航空機騒音対策のうち、航空機騒音測定をお伝えします。